

主任コラム1月号

主任 澤井 良子

新年あけましておめでとうございます。今年も職員一同宜しくお願い致します。

12月は子ども達の楽しみにしていたクリスマス会がありました。各クラス、アドベントカレンダーを作り、クリスマス会の日を楽しみにしていました。幼児クラスはクリスマス会で、サンタさんへの質問コーナーがありお手紙BOXを部屋に作り、子ども達自身が聞きたい事などを自由に書いていました。「どこに住んでいるのか?」「何歳なのか?」「おもちゃをどのように作るのか?」「サンタさんは字が読めないといけないからカタカナで書こう!」と言う子もいました。私もサンタさんへの手紙を見せてもらいましたが、子ども達の疑問や一生懸命に書いた字に温かな気持ちになりました。サンタさんに読んで欲しいと思う気持ちが『字を覚えたい!書きたい!』と言う気持ちになるのだなと思いました。字を書く事などは、個々の発達によって興味が出てくるときが一番吸収する時だと思えます。いかに興味を持てる環境を用意できるかを私たち保育士が考えて行かなければなりません。

そして伝承コーナーでは、年長児がけん玉に夢中になっていました。それをずっと見ていた年少児の男の子がしばらく見た後に、ひたすら伝承コーナーで練習をしていました。その集中力はものすごく、玉が乗るまで諦めずに繰り返し挑戦し、その年少児が成功した時は見守っていた保育士も年長児も本人以上に喜んでいました。このことから、子ども達に興味や関心を持たせるには、やりたいと思える環境と、少し上の発達の子がいることが大事なのかなと感じました。今0・1歳児、2歳児、3・4・5歳児と保育室の環境を先生たちが子どもの発達を考えて変えてくれています。子ども達にとって良い環境をこれからも用意し考えていきたいと思っています。

1月31日には生活発表会もあります。【言葉・表現】の成長を見て頂きますが、子ども達も、保育士も一丸となって取り組んでいます。緊張して普段の姿が出せないかもしれませんが、子ども達が楽しみにする気持ち、日々の取り組んでいる姿を大事にしているので温かく見守っていただけたらと思います。

クリスマスプレゼント
をもらったよ



0・1歳児【ソフトブロック】



2歳児【ままごとプレイサークル】



3・4・5歳児【STEMセット・顕微鏡】

